

21世紀COE拠点リーダー 鈴木 厚人 殿

平成16年度COE特別研究奨励費研究計画調書

(ふりがな) 氏名	こいけ たけし	所属	資格
	小池 武志	物理学 専攻	COEフェロー・博士(4年・3年・2年・1年)
研究課題	40文字以内で記入すること。 J-PARC 建設によるビーム強度増加を最大限にいかせるハイパー核分光装置の開発		
研究指導者	職名	氏名	15年度奨励費採択の有無
	助教授	田村 裕和	有 ・ 無

研究目的	募集要領の趣旨に沿った目的を箇条書きで具体的に記入すること。
	<ol style="list-style-type: none"> 1. ゲルマニウム検出器アレイ、Hyperballのアップグレード→Hyperball2の建設。 2. ゲルマニウム検出器からの波形をデジタル化し、オンライン波形解析を可能にする波形解析アルゴリズムの開発。 3. 通常原子核において、非軸対称性が果たす役割の解明。
研究計画	研究経費との関連も含めて、何をどこまで明らかにしようとするかがわかるように焦点を絞り、箇条書きで記入すること。 また、設備備品費又は旅費が90%を超える場合は、研究計画の特殊性ないし特殊事情について記入すること。
	<ol style="list-style-type: none"> 1. 波形のデジタル化に伴い、高速大容量データの読出し、及びデータの収納スペースが、波形解析アルゴリズム開発に要となる。そのため設備備品費用は、高性能(高速CPU、高速大容量SCSIハードドライブ、大容量RAM1~2GB)と、大量データの定期的バックアップを可能にする外付けハードドライブ、DVDライターに使用される。 2. 外国旅費は、ここ数年の上記3に関する研究成果を2005年1月にイギリスで開かれる国際学会で発表する為の費用にあてられる。